

平成29年度 上田市都市景観賞が決定しました



上田市都市景観賞は、優れた景観の形成に寄与する建築物、工作物、広告物などや、地域の優れた景観づくりに努めている団体やグループ、個人を表彰するものです。

10月6日(金)に行われた上田市景観審議会にて、応募件数19件の中から、次の4件が都市景観賞に選定されました。12月16日(土)にサントミュージア小ホールで開催する「信州上田 景観・花と緑 まちづくりフォーラム」において、受賞者および受賞団体の表彰式を行います。



■あおぞらクリニック(上田原/建築物)

施主/尾崎一典氏

主な設計者/一級建築士事務所アトリエta

主な施工者/㈱上田建装社

建物は高さを低く抑え、両手を広げて患者さんを迎えるような形状に設計され、駐車場には多くの植樹を施すことで、親しみやすく、山々の風景に溶け込んだ景観を形成しています。



■別所温泉駅(別所温泉/建築物)

施主/上田電鉄㈱

レトロ感のある内装とともに、モダンな外観が観光客の目を楽しませています。

90年以上の長い歴史を刻んだ味わいがあり、上田にとって欠かせない景観の一つとなっています。



■砥石邸 里山の庭(前山/外構)

施主・設計/砥石孝俊氏

主な施工者/片山造園・喜楽園

山々を借景に、既存の井戸を利用して造った小川を中心に据え、雑木林をイメージした植樹を施すことにより、建物とのバランスが整った、塩田平の自然に溶け込んだ潤いのある景観を形成しています。



■真田の家(真田町傍陽/建築物・外構)

施主/笹岡輝夫氏

主な設計者/news設計室

主な施工者/美し信州建設㈱、(有)上田花木

建物はウッドデッキを配するなど、木の温かみを活かした造りになっており、庭石で奥行きと立体感が創出された庭は、手入れの行き届いた木々や花々により、四季折々の景観を醸し出しています。